

がんばろう日本

～亀岡市は平成28年(2016年)熊本地震被災地の復興を支援します～

March.2017

広報No.647

キラリ 亀岡

■亀岡市の人口と世帯数

	平成29年 2月22日現在	平成28年 2月24日現在
人口	90,306人	90,922人
内 男	44,006人	44,293人
女	46,306人	46,629人
世帯数	38,478世帯	38,320世帯

■主な内容

- 1ページ 企業立地が生む地域の活力
- 2ページ 安全安心の通学路を
- 3ページ 京都スタジアム(仮称) 自然環境との共生と 建設地周辺の治水対策
- 4ページ 亀岡さくらまつり開催! など

編集発行:亀岡市市長公室秘書広報課/〒621-8501 亀岡市安野町々々神8番地/☎0771-22-3131(代) ☎0771-24-5501

ホームページ <http://www.city.kameoka.kyoto.jp> 電子メール office@city.kameoka.kyoto.jp フェイスブック <http://www.facebook.com/kameokacity>

京都工場(仮称)建設計画 共同記者発表会



▲企業誘致によって地域の活性化を(株)鶴屋吉信、京都府、亀岡市での共同記者会見 平成28年5月17日



▲地域に創出される雇用機会

企業立地が生む地域の活力

亀岡市では、産業振興を「第4次亀岡市総合計画(夢ビジョン)後期計画」における市政推進の柱の一つとして位置づけています。

現在、産業振興を地域の活性化につなげようと、本市の豊かな自然と、また大幅に向上した大都市圏とのアクセスを強みとした企業誘致を積極的に推進しています。



大井町南部の「土地区画整理事業」の工業用地



▲交通アクセスの向上が亀岡の強みに

亀岡の魅力が強みにした 企業誘致

地方都市に新たな企業が立地することで、工場建設などによる関連事業者への仕事の発注、地域での新たな雇用の創出、地元生産者・企業による新たな需要の喚起などが生まれ、地域経済の活性化につながります。一方で企業誘致の都市間競争が激化する中で、企業への高い付加価値、地域の魅力を積極的にPRしていくことが必要となります。

亀岡市では、豊かな水と自然に恵まれた立地条件の良さと、近年のJR嵯峨野線複線化や京都縦貫自動車道の全線開通などによる京阪神都市圏への時間的距離の短縮、交通アクセスの向上を強みに、「亀岡市企業立地奨励金制度」をはじめとした各種助成金制度を活用して、企業支援に努めています。その結果、現在、新たな企業立地や既存企業による設備投資などが相次いでいます。



▲亀岡の特産品を生かした産業振興(左:九条ねぎ、右:小豆)

平成30年、亀岡の特産品である小豆を使用した和菓子製造、販売する「(株)鶴屋吉信」が京都・京都市などにある工場を本市に集約する形で、新たな工場の操業を開始する予定です。

今後本市では、産業振興による地域経済の活性化を推進し、「選ばれたまち」・「住み続けたいまち」・「新たな亀岡市の実現を進めてまいります」。

相次ぐ亀岡での企業立地

平成27年、大井町南部の「土地区画整理事業」の工業用地に、本市が誘致した第1号企業として、医療・福祉関連施設への食事提供サービス

などを展開する「日清医療食品(株)」の関西初のセントラルキッチンが完成し、今年12月にはさらに新しい調理工場が操業を開始します。

また、3月には九条ねぎなどの京野菜を冷凍加工し、国内外に発送する「こと京野菜(株)」の工場や、輸入車ディーラーの「(株)マツシマホールディングス」が自動車業界最大級の新車整備・保管を行うメンテナンス工場を竣工する他、平成30年、亀岡の特産品である小豆を使用した和菓子製造、販売する「(株)鶴屋吉信」が京都・京都市などにある工場を本市に集約する形で、新たな工場の操業を開始する予定です。

さらなる産業振興のために

本市では、さらなる産業振興のため、これらの企業誘致の推進の他、産学官および農工商観の連携の体制づくりや、企業それぞれが持つ強みを生かした高付加価値産業、新産業の創出への支援などに取り組んでいます。

企業の担当者の皆さんに聞いてみました

「京阪神との交通アクセス、大井町の新たな工業用地の立地条件が優れていること」
【日清医療食品(株)】

「亀岡には和菓子作りに欠かせない上質な水があり、素晴らしい小豆の産地であること」
【(株)鶴屋吉信】

新たな企業立地として、亀岡を選んだ理由は?

「スペースの広さなどにより作業を集約化し、業務の効率化が期待できるため」
【(株)マツシマホールディングス】

「京野菜の主力産地の一つであり、今後の生産拡大が期待できるため」
【こと京野菜(株)】

働いている人に聞いてみました



鶴野 美奈さん(千代川町在住) 神崎 沙耶さん(神田野町在住)

【日清医療食品(株)ヘルスケアフード サービスセンター京都に勤務】

「地元で働きたいと思い、入社しました。周りには顔見知りも多く、働きやすいです」



佐々木 厚さん(千代川町在住)

【日清医療食品(株)ヘルスケアフード サービスセンター京都センター長】

「亀岡に工場ができるのに伴い、東京から転入してきました。京阪神の都市とも近くて便利な一方、自然も多くて住みやすいです」